

人にも環境にも  
やさしいあきたをめざして！

☎ 環境都市推進課 ☎(888)5706

## 家庭ごみ袋の値下げ、 7月から家庭ごみ処理手数料を引き下げます

7月1日(水)から家庭ごみ処理手数料を1㊦あたり0.4円へ引き下げます。詳しくは市ホームページをご覧ください。

ID 1050335

### 家庭ごみ処理手数料引き下げの背景

#### ■市民のごみ減量意識の定着化

令和6年度の1人1日あたり家庭系ごみ排出量実績が476㊦となり、令和7年度までの数値目標(480㊦)を1年前倒して達成しました

#### ■物価高騰などの社会経済情勢の変化

市民負担の軽減を図る必要があるため、東北県庁所在市の状況も踏まえ、手数料を引き下げることとしました

### 手数料の引き下げ時期

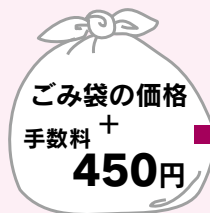
7月から、小売店の店頭で販売される家庭ごみ袋の手数料が1㊦あたり0.4円の計算で販売されます

【購入価格の例】45㊦ごみ袋(10枚入り)の場合

\*ごみ袋の価格は容量や小売店舗によって異なります。

6月30日(火)まで

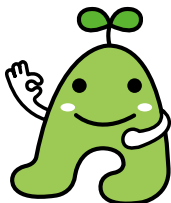
7月1日(水)から



市民負担  
軽減効果  
マイナス  
270円

引き続きごみ減量へのご協力をお願いします

## 令和8年度予算 家庭ごみ処理 手数料相当額編



令和8年度は手数料収入を2億3,355万2千円と見込んでいます。活用する事業の内訳は右表のとおりです。詳しくは市ホームページをご覧ください。

ID 1050323

### 家庭ごみ有料化の目的

さらなるごみ減量とリサイクルを促進し、将来の施設整備の財源や環境施策の充実を図ること

市では、ごみ減量のため、市民のみなさんに家庭ごみ処理手数料を負担していただき、全額を家庭ごみ処理に必要な経費に充てています。この手数料と同額の「手数料相当額」は、条例で使い道が定められ、ごみ減量やさまざまな環境対策に活用しています。

- 家庭ごみ処理手数料収入(歳入)を家庭ごみの処理に充当します  
2億3,355万2千円 …ごみ収集運営費の一部に充当します
- 手数料の歳入に相当する額は下表の事業に活用します  
2億3,355万2千円 …下表の①+②+③の合計

歳出の内訳(①+②+③)	
①一般廃棄物処理施設整備基金積立	1億1,677万6千円
②家庭ごみ減量などの対策事業	1億846万円
ごみ集積所の設置や修繕などに対する町内会への補助	516万1千円
食品ロス発生抑制に向けた実態調査など	285万9千円
資源化物の集団回収を行う町内会などへの奨励金	699万円
資源化物の祝日収集	1,989万4千円
家庭から排出される古紙類回収の促進・支援	5,351万4千円
雑がみの再生利用促進、おむつ利用者向けごみ袋の無償交付など	135万5千円
ごみ集積所のパトロールや現場調査・指導	284万3千円
不法投棄防止のパトロールなどの対策	117万円
家庭ごみ処理手数料収納管理、徴収事務委託やシステムに係る経費	1,467万4千円
③その他の環境対策事業	831万6千円
地球温暖化対策事業	
市有4施設での省エネ設備導入による光熱費削減	831万6千円
一般廃棄物処理施設整備基金を取り崩して実施する事業	7,850万円
リサイクルプラザ改修などを実施(事業費の一部を充当)	